

## 令和4年度事業報告書

1997年10月の臓器移植法施行後、本県においては、脳死下での提供が16件、また心停止下の提供が11件ありました。これらの臓器提供の大半が、本人の書面での意思表示はなく、家族の承諾によるものでした。

一方、本県には約200名の腎臓移植希望登録者がおられ、臓器移植をめぐる環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、なお一層の臓器移植に関する普及啓発や臓器提供の促進を図り、公益財団法人としての使命を果たすべく、下記のように多岐にわたり各種の事業を実施しました。

### I 事業

#### 1 意思表示カード普及啓発事業

##### (1) 臓器提供意思表示カード・リーフレットの窓口への設置

市町や健康福祉センター等公共機関、医療機関、金融機関、コンビニエンスストア、経済団体等協力機関の窓口継続設置

##### (2) 臓器移植推進サポーター（宇都宮ブレックス/笠井康平選手・YUNAさん）の任命・任命式（9月16日（金） 医師会長室）

- ・サポーターを起用したポスターの作成、掲示
- ・オリジナル臓器提供意思表示カード付きリーフレット（宇都宮ブレックスとのコラボ企画）の作成及び配布（街頭キャンペーン及び12月～2月のブレックスのホームゲーム時）

##### (3) 臓器移植普及推進月間街頭キャンペーンの実施

##### (4) 各種イベント（市町健康まつり等）への参加

##### (5) 協会ホームページによる情報発信

##### (6) 栃木放送、FM栃木、とちぎテレビでのCM、関東バス車内広告

- ・8月の高校野球交流試合に周知CM（TV）
- ・10月の臓器移植普及推進月間に併せて普及推進CM（AM/FMラジオ・TV）及びバス車内広告

##### (7) 栃木放送の県政ナビによる周知広報活動

##### (8) 命の学習会（出前講座）について

別紙1「令和4年度 命の学習会」のとおり

### (9) その他の啓発事業の実施

- ア 市町成人式での一斉啓発（新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催予定の変更があった。）
- イ 各種講演会、研修会における普及啓発活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため講演会等が開催中止となったため、実施できず。
- ウ 臓器移植普及推進月間中の啓発活動
  - ・「宇都宮タワー」のグリーンライトアップ（10月1日～31日：午後5時～9時）
  - ・懸垂幕「10月は臓器移植普及推進月間です。」を県庁舎に掲示（10月11日～21日：県庁舎北別館）
  - ・県庁玄関の「とちまるくん人形」たすき飾りつけ（10月17日～21日）
  - ・本町交差点地下通路へポスター掲示
  - ・栃木放送・FM栃木・とちぎテレビでのスポットCM放送による広報・啓発の実施
  - ・県庁本館内ポスター掲示及び本館エレベーター内電子掲示板による広報
  - ・栃木県タクシー協会へ啓発用ポケットティッシュ配布（9月：500個）
  - ・とちぎ国体、全国障害者スポーツ大会での啓発用ポケットティッシュ配布（10月：7,800個）

## 2 コーディネート活動奨励事業

### (1) 院内移植コーディネーター研修会について

第1回 6月30日（内容「脳死下臓器移植を経験して」「COVID-19感染症対策における臓器移植の現状」等 29名出席）

第2回 12月1日（内容「栃木県院内移植コーディネーターの活動」「臓器の移植に関する法律の運用がトランスの一部改正」等 16名出席）

### (2) 院内移植コーディネーター活動支援について

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため病院訪問できず。電話対応を実施。

## 3 臓器移植推進事業

### (1) 臓器提供に対する謝礼等

#### ①心停止下臓器提供 1件

感謝状の贈呈・献花料／臓器提供施設謝金

- ・感謝状 1件
- ・献花料 1件（1件当たり30,000円）
- ・提供施設に対する謝金 1件（1件当たり100,000円）

#### ②臓器摘出承諾書を得たが、臓器摘出に至らなかった事例 0件

- ・献花料 0件（1件当たり10,000円）
- ・摘出に至らなかった施設に対する謝金 0件（1件当たり30,000円）

(2) 腎臓移植希望登録検査費用の一部助成

組織適合性検査費用の一部を助成

- ・ 1件あたり助成額 検査経費の1/3 (上限10,000円)
- ・ 実績 4人 40,000円 (令和5年3月31日現在)

4 人工透析事業

(1) 調査事業の実施

ア 人工透析医療実態調査

県内透析医療機関の協力により、「人工透析医療実態調査」を実施  
(調査基準日) 令和4年12月31日現在

イ 人工透析導入調査 (継続実施中)

(2) 緊急透析患者カードの配布

5 腎不全予防事業

(1) 機関誌 (協会だより「第33号」) を令和5年2月下旬に発行した。

(発行部数: 4,000部)

(2) 慢性腎臓病 (CKD) 対策啓発事業として、CKD啓発動画研究会に助成を行った。(助成金額: 100,000円)

6 臓器移植推進連絡調整者設置事業

臓器移植への理解を促進するための普及啓発活動や、臓器提供発生時における関係機関との連絡調整を行う県移植コーディネーターの設置

(1) 普及啓発活動

別紙2「令和4年度普及啓発活動の実績」のとおり

(2) コーディネート活動

ア 臓器提供情報に基づき、(公社)日本臓器移植ネットワークと連携して、臓器提供から移植までが円滑に行われるよう関係機関との連絡調整を実施

イ 臓器摘出の際は、栃木県と連携し、搬送手段の調整並びに手配を実施

ウ 臓器提供後に、(公社)日本臓器移植ネットワークと連携し、提供施設との事後調整並びに提供者遺族訪問等による各種ケアを実施

エ 各病院が実施する臓器提供シミュレーションへの参加指導等の実施

オ 各種講演会、研修会での講演活動の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動縮小となった。

## II 運営

1 財政等

基本財産の効率的運用や事務的経費の節減に努めたほか、臓器移植普及推進のため

めの募金活動を県庁内各課(室)及び出先機関、県立学校並びに県内医療機関を対象に展開したほか、支援型飲料自動販売機の設置を進めた。

支援型飲料自動販売機は令和4年度当初7台が稼働している。

自動販売機からの寄付金は、貴重な財源となっている。

## 2 会議

### (1) 公益財団法人栃木県臓器移植推進協会定例理事会の開催等

ア 第21回定例理事会（令和4年6月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・令和3年度事業報告・収支決算報告
- ・第21回定例評議員会の開催の決定
- ・役員の変更について
- ・基本財産の運用

イ 任期満了による理事全員等の改選に伴い、新役員を選任するための臨時理事会の開催（令和4年7月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・新役員（理事長等）を選任するため臨時評議員会の開催の決定

ウ 臨時理事会（専門委員会委員及び評議員の選任のため）の実施（令和4年10月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・新役員（評議員）を選任するため臨時評議員会の開催の決定

エ 第22回定例理事会（令和5年3月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・令和5年度事業計画案・予算審議
- ・第22回定例評議員会の開催の審議

### (2) 公益財団法人栃木県臓器移植推進協会定例評議員会の開催

ア 第21回定例評議員会（令和4年6月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・令和3年度事業報告・収支決算報告
- ・役員の変更について
- ・基本財産の運用

イ 任期満了による理事全員等の改選に伴い、新役員を選任するための臨時評議員会の開催（令和4年8月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

ウ 第22回定例評議員会（令和5年3月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）

- ・令和5年度事業計画案・予算審議

(3) 専門委員会の開催

- ア 透析委員会（令和4年11月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催とした。）
- ・令和3年人工透析医療実態調査の結果報告
  - ・令和4年調査計画（調査票の検討等）
- イ 臓器移植推進会議（企画委員会）（令和5年1月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした。）
- ・臓器移植推進事業の現況（令和4年度実施状況報告）及び今後の取り組み（令和5年度事業計画の検討）について

Ⅲ 事業報告附属明細書

事業内容は以上のとおりであるが、令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年6月

公益財団法人栃木県臓器移植推進協会

## 令和4年度 命の学習会

- 6月16日 県立宇都宮東高等学校附属中学校 3学年(103人) 医療従事者の講話
- 6月27日 那須塩原市立日新中学校 1～3学年(263人) 道徳の授業
- 7月4日 那須塩原市立黒磯中学校 1学年(71人) 道徳
- 7月6日 那須塩原市立東那須野中学校 1～3学年(307人) 道徳
- 7月7日 足利市生涯学習課 女性学級 一般市民(20人) 人権講座
- 7月20日 佐野日本大学高等学校 1年(371人) 道徳 経験者の講話
- 9月6日 足利市織姫大学講座 一般市民(50人) 健康を守るー免疫抑制剤ー  
移植経験者の講話
- 9月12日 日光市立栗山中学校 3学年(2人) 道徳
- 11月11日 上三川町立本郷中学校 3学年(96人) 公民 新しい人権 自己決定権
- 12月2日 栃木市立東陽中学校 2学年(192人) 道徳
- 12月14日 佐野日本大学中等教育学校 中学3年生 高校2年生(126人) 人権
- 12月15日 栃木市立皆川中学校 1～3年(76人) 学校保健委員会
- 令和5年
- 1月23日 日光市立小来川中学校 1～3年(10人) 道徳
- 2月5日 2022年度第2回栃木県女性薬剤師会研修会(約100人) 臓器移植について
- 2月14日 那須町立那須中央中学校 2年(90人) 「命の週間」

日 時	イベント名	場 所	啓発対象	配布物等(セット)	参加スタッフ	協会 主催	備 考
	看護の日記念行事	総合文化センター	一般県民		協会		中 止
6月11日(土)	県民の日記念行事	県庁前県民広場	一般県民	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	300 県・協会		
	石橋地区消防組合 救急フェア	石橋総合病院	一般県民		協会		中 止
10月2日(日)	街頭キャンペーン(県央)	オリオン通りイベント広場	一般県民	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	300 県・協会	○	アンケート調査はできず
10月5日(水)	とちぎ国体キャンペーン	総合運動公園特設会場	一般県民、来県 者	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	300 協会		
10月15日(土)	街頭キャンペーン(県南)	イオンモール佐野新都市	一般県民	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	300 県・協会	○	アンケート調査なし
	街頭キャンペーン(県北)	にしなすの運動公園	一般県民				中 止
10月29日(土)	全国障害者スポーツ大会	総合運動公園特設会場	一般県民、来県 者	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	500 協会		
	マイタウンまつり	那須赤十字病院	一般県民				中 止
	健康都市おやまフェスティバル	健康医療介護支援センター	一般県民		協会		中 止
	日産しらさぎ祭り	日産自動車上三川工場	一般県民		協会		中 止
11月6日(日)	どまんなか佐野フェスタ	佐野市田沼グリーンズ ポーツセンター	一般県民	意思表示カード・ リーフレット・グッズ等	600 協会		
	ふれあいDAY	芳賀赤十字病院	一般県民		協会(手分け)		中 止
	益子町健康福祉まつり	益子町体育館武道場	一般県民		協会(手分け)		中 止
1月21日(土)	宇都宮BREXホームゲーム	宇都宮市体育 (プレックスアリーナ)	一般県民(ゲー ム観戦者)	意思表示カード・ リーフレット	3,500 協会	○	
3月11日(土)	日光ボランテニア・市民活動フェスタ	日光市大沢公民館	一般県民		200 協会		実施予定
3月18日(土)	宇都宮BREXホームゲーム	宇都宮市体育 (プレックスアリーナ)	一般県民(ゲー ム観戦者)	意思表示カード・ リーフレット	4,500 協会	○	実施予定

意思表示カード等配布総数 (10,500) 枚